

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	儀間 光秀(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 民主党政権への評価と自民政権への期待について伺います。</p> <p>(2) 公有水面埋立申請への対応について伺います。</p> <p>2 沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)について</p> <p>(1) 財政力が弱い町村への財政支援について伺います。</p> <p>(2) 広域事業などに活用される「特別枠」について伺います。</p> <p>(3) 市町村事業の執行状況と執行残について伺います。</p> <p>3 港湾整備について</p> <p>(1) 今後のビジョンを伺います。</p> <p>4 (仮称)空手道会館について</p> <p>(1) 進捗状況について</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	呉屋 宏(改革の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 児童福祉の課題について</p> <p>(1) 就学前の児童の生活環境について</p> <p>ア 沖縄県安心こども基金の期間について</p> <p>イ 待機児童の解消がなされれば子供たちの環境は充実していくのか。</p> <p>2 沖縄県の地方自治体の財政について</p> <p>(1) 沖縄県庁の財政状況について</p> <p>ア 現在の状況説明と所見を伺う。</p> <p>(2) 市町村の財政状況について</p> <p>ア 現在の状況説明と所見を伺う。</p> <p>(3) 財政と福祉の関係について</p> <p>ア 市町村財政指数と福祉・教育のバランスについて伺う。</p> <p>3 教育行政について</p> <p>(1) 幼稚園教育について</p> <p>ア 幼稚園と保育園の違いは何か。</p> <p>(2) 公立と私立の教育のあり方について</p> <p>ア 教育行政が教育委員会と総務部に分かれているのはなぜか。</p> <p>(3) 高等学校のあり方について</p> <p>ア 高等学校の統廃合はなぜ行わなければいけないのか。</p> <p>(4) 各種専修学校が行うインターンシップ等の支援事業はどうなっているか。</p> <p>4 知事の提案説明について</p> <p>(1) 施策の概要について</p> <p>ア 概要の第2にある「心豊かで、安全・安心に暮らせる島」とはどのような島なのか。</p> <p>イ 今後の沖縄振興に向けた取り組みについて、観光とスポーツに向けた取り組みの現状についての進捗状況を説明してください。</p> <p>(2) さきの震災以後に沖縄県が取り組んだことを説明願いたい。</p> <p>5 離島市町村の活性化について</p> <p>(1) 離島苦について</p> <p>ア 南部離島の情報格差の解消はどうなっているか。</p> <p>イ 離島児童支援センター(仮称)の進捗状況を伺う。</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	當間 盛夫(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県政運営方針について</p> <p>(1) 「持続的な人口増加」について、どのような取り組みを行うのか。人口増加計画で県民がどのように豊かになるのか伺う。</p> <p>(2) 首里城の県への移譲について取り組み状況を伺う。</p> <p>(3) 空手道会館(仮称)概要と進捗状況を伺う。</p> <p>(4) 東日本大震災からやがて2年であるが、県の対策は急務である。防災対策全体の再構築とはどのようなものか伺う。</p> <p>(5) 交通渋滞の緩和や公共交通機関の利用促進は早急な対策が求められているが、取り組み状況を伺う。</p> <p>(6) 「資金繰り円滑化借換資金」創設について伺う。</p> <p>(7) 「グッジョブセンターおきなわ」の設置について取り組みを伺う。</p> <p>(8) 人材育成の中で語学力向上は重要な項目であるが、国外留学だけではなく全体的な取り組み状況を伺う。</p> <p>(9) 保護者が負担する子供の教育費等について、小・中・高の県内状況を伺う。</p> <p>(10) 農連市場再開発事業の進捗状況を伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 辺野古移設案に「反対」の意思表示を行わないのはなぜか、埋立申請を拒まないとするが真意を伺う。また、提出されると、いつまでに回答しなければならないのか伺う。</p> <p>(2) 那覇軍港移設見直し・反対について県の見解を伺う。</p> <p>3 那覇空港について</p> <p>(1) 那覇空港滑走路増設事業の工事計画の概要を伺う。</p> <p>(2) 同事業の県内企業の受注機会の拡大確保に向けての県の取り組みを伺う。</p> <p>4 観光行政について</p> <p>(1) 付加価値の高い観光とはどのようなもので、何を想定しているのか伺う。</p> <p>(2) 県観光関連一括交付金は「偏り発注、受け入れ体制軽視」との現場の批判があるが、事業の執行状況と課題を伺う。</p> <p>(3) 零細中小ホテル等への支援対策を伺う。</p> <p>5 農林水産業について</p> <p>(1) TPP交渉参加が大きく動き出しているが、知事は態度を明確にすべきではないか、見解を伺う。</p> <p>(2) 耕作放棄地等について、国・県と各市町村の取り組み状況を伺う。</p> <p>(3) 県中央卸売市場の取り扱い状況と活性化策を伺う。</p> <p>(4) 泊漁港関連施設整備について取り組み状況を伺う。</p> <p>6 尖閣諸島問題について</p> <p>(1) 尖閣諸島問題は、中国のたび重なる領海侵犯や日台漁業協議も含めて複雑化している。知事のコメントや行動が鈍すぎるのではないかと、見解を伺う。</p>			

7 環境行政について

- (1) 自然環境の保全の取り組み状況を伺う。
- (2) 中国の大気汚染は深刻である。県内のPM2.5の状況と対策、健康への影響等について伺う。

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	新垣 安弘(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 安全保障と基地対策について</p> <p>(1) 米軍人等の事件・事故の発生防止に向けての今後の対応を伺う。</p> <p>(2) 東アジアの安全保障環境の情報収集について</p> <p>(3) 復帰前の琉米親善センターの設立経緯と果たした役割について</p> <p>2 人材の育成と教育について</p> <p>(1) 本県の将来を担う人材の育成と教育についての認識を伺う。</p> <p>(2) 新しい産業創出が見込まれる分野における人材育成への取り組みを伺う。</p> <p>(3) 学校再編計画への取り組みと、一部計画見直しの可能性があるか伺う。</p> <p>3 再生可能エネルギーの普及について</p> <p>(1) 離島での普及を図る上での県の取り組みについて</p> <p>ア 計画策定の必要性について</p> <p>イ 各島嶼地域における電気自動車導入と充電器設置への支援について</p> <p>ウ 新たに建設される施設への導入計画について</p> <p>(2) 農業分野での再生可能エネルギーの推進について</p> <p>4 新たな産業創出としての植物工場導入について</p> <p>(1) 農林水産部が推進している実証モデル事業の概要について伺う。</p> <p>(2) 農家以外の他業種からの参入も視野に入れ、幅広く事業推進すべきではないか。</p> <p>5 文化行政について</p> <p>一括交付金での埋もれた歴史、伝統文化及び伝統芸能の掘り起こしについて</p> <p>(1) これまで事業の重要性を訴えてきたがどのような検討を進めてきたのか。</p> <p>(2) 各地域で未整理の古文書や貴重資料の整理、修復保存の事業が進められているが、事業の根拠をつくる上で困難を極めている。沖縄戦で散逸された貴重な歴史資料を収集、整理を行うことは沖縄振興の観点に十分合致すると思うが、見解を伺う。</p> <p>(3) 久米島町立博物館の上江州家文書整理の進捗及びこれら歴史資料の整理、修復を行う市町村事業をバックアップすべきであるが、どこが担うのか。その支援方針を問う。</p> <p>6 一括交付金事業の計上と事後検証について</p> <p>有識者を交え、交付金事業応募、選定及び事後検証のあり方について伺う。</p> <p>7 沖縄21世紀ビジョンの計画の遂行のための、新たな庁内編成の必要性について伺う。</p> <p>8 今年度、首里城正殿等の施設の県への譲渡に関する県の取り組みについて伺う。</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	具志 孝助(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 第2次安倍政権について 安倍政権の主要政策について知事、教育長の御所見を求めます。</p> <p>(1) 経済再生について ア デフレ経済からの脱却——「三本の矢」について</p> <p>(2) 外交・安全保障について ア 日米同盟の強化について</p> <p>(3) 教育再生について ア 教育再生実行本部の中間取りまとめについて</p> <p>2 米軍基地問題について</p> <p>(1) 米軍再編計画について ア 米軍再編の現状と課題について イ 米軍再編後の沖縄における米軍基地の形について</p> <p>(2) 普天間飛行場移設問題について ア 県外移設の可能性について イ 危険性の除去について</p> <p>(3) オスプレイ配備について ア 安全性の確認について</p> <p>3 那覇空港滑走路増設について</p> <p>(1) 騒音対策について</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	新垣 哲司(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について 知事は、県政運営方針で新たな沖縄振興計画の2期目となる2013年度について、沖縄振興の取り組みをしっかりと軌道に乗せ、加速させていく非常に重要な年と位置づけた。県民が描いた沖縄21世紀ビジョンの将来像の実現に向け不退転の覚悟で取り組む強い決意を新たに2期目の任期後半に向け姿勢を打ち出した。</p> <p>(1) 那覇空港第2滑走路の予算化と工期短縮について伺いたい。 (2) 沖縄がアジア・ゲートウェイとして飛躍するための今後の進め方について伺いたい。 (3) 一括交付金について市町村との連携について伺いたい。 (4) 交付金の使い勝手の悪さを指摘する声もある。今後、有効性を発揮できるかについて伺いたい。</p> <p>2 沖縄振興の推進について (1) 平成25年度の国の沖縄振興予算が3001億円計上されたが、見解を伺いたい。 (2) 県の一般会計当初予算は総額6988億円である。予算編成に当たって基本的なことを伺いたい。</p> <p>3 米軍基地問題について (1) 普天間飛行場移設問題について 米軍基地から発生する諸問題及び戦後処理問題について、昨年4月の日米共同発表において、普天間飛行場代替施設を名護市辺野古に建設する方針を再確認したとしておりますが、県としては、地元の理解が得られない移設案は事実上不可能との考えについて伺いたい。 (2) 移設するまでの間で、同飛行場の危険性の除去のため、訓練の分散移転や騒音の軽減等運用の改善に努めると言っていますが、具体的に説明を伺いたい。 (3) 宜野湾市長は普天間飛行場の問題については、固定化は断じてあってはならないと速やかな返還を求め、粘り強く求めている。政府が進める辺野古移設に関しては、知事は移設先については日米両政府でしっかり解決をしてくださると言っているが、世論が理解をしたら、辺野古移設の考えもありますか。</p> <p>4 尖閣諸島について 中国船により、漁民の安心・安全操業が脅かされているが対策はどうなっているか。日本の漁船に中国漁船、監視船が接近。第11管区海上保安本部は2月23日の定例記者会見で、尖閣諸島周辺の領海で8日、日本の民間漁船に中国の海洋監視船3隻が接近したため、漁船の周囲に海上保安庁の複数の船を配置し、不測の事態に備えたことを明らかにした。11管区によると、海洋監視船は一時、漁船まで数百メートルの距離まで接近した。中国側の意図は不明だが過去に同程度まで近づいた例はないという。監視船は、(海監46)、(海監50)、(海監66)で、18日午前8時55分ごろから同9時15分ごろにかけて、尖閣周辺の領海に侵入。海保は退去するように繰り返し警告、監視船は約5時間にわたり領海内を航行し、領海に出た。日本漁船は、「八重山漁協所属第11善幸丸」。尖閣国有化以来、中国は尖閣諸島に押しかけ、領海侵犯を繰り返しています。そして、最も危惧していた漁民に大きな影響が出ております。現在本島からは糸満(底立延縄船)、宮古、八重山漁民が尖閣出漁しています。2012年11月八重山日報は、漁民の不安を訴えています。</p> <p>(1) 中国船により、漁民の安心・安全操業が脅かされている。早急な真相究明、実態把握について、県の姿勢と対応をお聞きしたい。</p>			

- (2) 沖縄県知事は私の質問に対し、「沖縄県の行政区域の状況を把握する必要があります。できるだけ日程の調整を行いまして、視察を行いたいと考えている。」と答えました。視察をされましたか、対応を伺いたい。

5 海洋深層水について

- (1) 海洋深層水利用施設の建設について伺います。

糸満市は、国のマリノベーション構想地域指定を受けるなど、これまで水産業の振興に力を注いできたところである。また、海洋深層水を活用した地域振興のための基本構想を策定したところであり、これからは県水産試験場や農業研究センターとも連携を図りながら、水産業、農業の両分野を初め、海洋深層水を活用した緒事業の展開を図っていただきたい。海洋深層水施設は、水産都市糸満市にふさわしい施設であり、深層水利用に関する事業を推進するための研究拠点として同施設の建設を糸満市に早目にお願います。

6 南山グスクの修復について

2000年11月に沖縄の「琉球王国のグスク及び関連遺産群」が世界遺産に登録されました。「琉球王国のグスク及び関連遺産群」は、群雄割拠の時代が続いた琉球がようやく統一国家へと歩み出した14世紀後半から、琉球王国としての統治形態が確立した18世紀にかけて生み出された独特の特徴を持つグスク等であります。我が沖縄のグスク遺産が世界遺産に登録されたことは、琉球の先達が命がけの航海を乗り越え、中国や東南アジアとの交易に臨みながら築き上げた琉球特有の歴史と文化が世界に認められ、評価されたことであります。しかし、登録されたグスクを見て何かが抜けていることを知事や教育委員長は知っているでしょうか。世界遺産群に登録されたグスクに今帰仁城跡、そして尚巴志が王都を移した首里城跡も含まれており、三山対立時代の中山、北山を思い出します。そうすると、抜け落ちているのは三山の一角をなす南山グスクであります。確かに南山には2通りの説があるようですが、中山、北山と一角を争った南山は現在の南山グスクというのが定説となっております。南山とはどのようなグスクであったかは琉球から朝群に送還された朝鮮人の記録した「季朝実録」に記録があり、それによると、「一旧宮あり、至る所の宮城の南に在り。層閣城郭(そうかくじょうかく)の制度は、常居の宮と同じ。」と記しており、すなわち、その構えは首里城と同じだと言っているのであります。それだけの構えを備えたグスクであった南山グスクも現在はグスクとしての面影はありません。かつて中山、北山と競った南山のグスクの復活は南部の人たちの願いでもあります。そこで知事と教育長に伺います。

- (1) 沖縄振興計画の施策としての芸術・文化の振興、文化財の保護等に、南山グスク等沖縄グスク修復等の支援は含まれているか。
- (2) 今後、南山グスク修復のために調査費の計上を検討してもらいたいかどうか。
- (3) 一括交付金の予算を使用できないのか伺いたい。

7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月07日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	吉田 勝廣(公明県民無所属)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 県経済について

- (1) 24年度県経済の見通しで、24年度の県内総生産3兆8471億円、経済成長率は名目で2.8%程度、実質で2.5%程度の成長、雇用情勢については、完全失業率は0.5ポイント改善し、6.6%程度となるとしている。県民所得については1.2%増加し、209万3000円としているが、現況はどうなっているか。
- (2) また、民間消費は1.5%増、政府消費は4.5%増、投資は1.5%減少、入域観光客数は増加するとしているが、現況はどうなっているか。
- (3) 生産、第1次産業は2.1%増、第2次産業2.4%増、第3次産業は2.9%増が見込まれているとしているが、現況はどうなっているか。及び物価はどうなっているか。
- (4) 補正予算331億円、総額7346億円、当初予算6988億円、また一括交付金も1600億円余り、かつてない大型予算が、県経済、県民所得、雇用情勢等にどのような効果があるのか伺う。
- (5) その一方で、アベノミクスでの円安により、①、石油、②、食品、③、飼料等の値上げ、④、特に県は輸入の割合が高く、物価高が懸念されるが、現状をどのように分析しているか説明されたい。
- (6) また政府は、国家公務員の退職金削減による地方公務員への影響、及び給与の引き下げ7.8%による県・市町村職員等への波及をどのように分析しているか。
- (7) 特別職(知事、市町村長、三役、教育長等)退職金・報酬への波及はあるか。
- (8) 民間給与にも波及はあるか。
- (9) こうした退職金、給与等の引き下げの額を明らかにし、県経済に与える影響について説明されたい。
- (10) 県内の賃上げの5年間の推移はどうなっているか。
- (11) 受益率の5年間の推移はどうなっているか。
- (12) 行政投資の都道府県別の5年間の推移はどうなっているか。また、事業の目的別行政投資の5年間の推移はどうなっているか。

2 基地問題について

- (1) 米軍人・軍属の基地外居住人住所等の確認について、どのように行っているか。
- (2) また、外出禁止期間中における確認はどのように行っているか。
- (3) 基地内居住する米軍人・軍属の外出禁止期間中の確認はどのように行っているか。
- (4) 環境レビューで示された金武町、宜野座村、伊江村等におけるLZでの訓練の回数や運航と実態との比較について説明されたい。
- (5) オスプレイの新たな配備はいつごろか。
- (6) ワーキングチームで決定した事項は、拘束力はあるか。

3 台風15号、16号、17号による被害対策について

- (1) 国頭村、大宜味村、東村の進捗状況を伺う。
- (2) 大宜味村の国道58号が崩壊、名護市嘉陽海岸の砂が国道331号を分断し、いずれも通行どめ、また与那ー安田県道2号線も通行どめ、そのため、国頭村が陸の孤島化し、村民や観光客に不安を与えた。そこで、村民の安心・安全のため、第3の道路の建設が必要と

考えるが、県の見解を伺う。

- 4 名護署、石川署管内における交差点の交通事故の件数とその対策を伺う。
- 5 鳥獣被害について
 - (1) 法律が執行されてから、10年余が経過しているが、現状とこれまでの対策を伺う。
 - (2) 猟友会等の連携はどうなっているか。
- 6 北部農業について
 - (1) 北部には3つの製糖工場とパイン工場も複数あり、働く職場があった。沖縄経済に大きく貢献したことは言うまでもない。しかし現状は残念なことに、その面影はない。そこで、北部農業を再活性化するためにはどうすべきか伺う。
- 7 外国人、外資による土地の購入等について
 - (1) 軍用地の実態について伺う。
 - (2) 民有地の実態について伺う。
 - (3) 公用地・民有地の賃貸の実態について伺う。
 - (4) ホテルの所有の実態について伺う。
 - (5) ゴルフ場の所有の実態について伺う。
- 8 我が会派の代表質問との関連について